

第11回ワークショップ

指導と評価の一体化から考えるICTの活用と英語教育

2022年3月5日（土） 15:00-17:00

ZOOMによるオンラインセミナー

有嶋 宏一

鹿児島県総合教育センター 研究主事

（本学卒業生）



一緒に考えましょう！

新学習指導要領の実施に伴い、現在中学校及び高等学校では、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点を取り入れた観点別学習状況の評価が導入されつつあります。

またあわせて、「指導と評価の一体化」という言葉もよく聞くようになりました。この3つの観点について、どのように指導し、どのように評価すればよいのか、ICTの活用という視点も取り入れつつ、中学校及び高等学校の英語教育についてみなさんと一緒に考えていければと思います。

講師略歴

獨協大学 外国語学部英語学科 卒業
兵庫教育大学 大学院 学校教育研究科 教科・領域教育専攻 修了

職歴

鹿児島県立志布志高等学校
（SELHi主任、進路指導部主任）
鹿児島県立甲南高等学校
（SGH主任、進路指導主任）
文部科学省「学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業協力者」
鹿児島県総合教育センター 研究主事
国立教育政策研究所「評価規準、評価方法等の工夫改善に関する調査研究協力者」

DUETAは20周年

獨協大学卒業生・過去のイベントに参加いただいた皆様と一緒に活動を続けて20年。
ご支援をありがとうございます。

羽山 恵（獨協大学外国語学部英語学科准教授）（DUETA代表）

meghayama@dokkyo.ac.jp

〒340-0042 埼玉県草加市学園町1番1号

参加申し込みはこちらから

